

会社説明資料

株式会社

平賀



平成25年11月

基本方針

皆さまの暮らしがもっと豊かになるように。

私たちは販売促進活動を通じて、

心と心を結ぶ架け橋になりたいと考えます。

会社概要

- ・ 設 立 : 昭和31年 1 月 (1956年 1月)
- ・ 代 表 者 : 代表取締役社長 中村 則文
- ・ 資 本 金 : 434,319千円 (2013年 3月)
- ・ 従業員数 : 261名 (2013年 3月)
- ・ 事業内容 : 折込広告・包装資材・その他
- ・ 株式関係 : 発行済株式総数 4,015,585株
株主数982名 (2013年 3月)

沿 革

創業 昭和25年6月／設立 昭和31年1月

(製 造 設 備)	昭和39年 9月	埼玉県新座市に工場移転
	昭和47年、48年	オフセット輪転機導入
	昭和61年 3月	IP1000導入
	平成 6年 7月	ネットワークシステム構築
	平成 8年 4月	第三ビルデジタル館開設
	平成12年 4月	原稿作成支援システム構築 (HIRAGA Manuscript Creation system)
	平成12年 6月	工場集約のため第一工場増設
(本 社 業 務)	平成16年 9月	C T P印刷設備設置
	昭和40年 2月	株式会社平賀に商号変更
	昭和44年 9月	高崎支店開設
	昭和51年 5月	本社移転 (現 第二ビル)
	昭和62年12月	仙台支店開設
	平成 3年 9月	本社ビルを新設し、本社業務移転
	平成12年10月	ジャスダック証券取引所に上場
	平成18年10月	株式会社イマージュの株式を100%取得子会社化
	平成19年 5月	大阪支店開設
	平成22年10月	大阪証券取引所ヘラクレス市場、同取引所JASDAQ市場及び 同取引所NEO市場の各市場の統合に伴い、大阪証券取引所 JASDAQ (スタンダード) に株式を上場
平成25年 4月	株式会社イマージュを吸収合併	

事業戦略

当社は折込広告の製造販売を中心に全ての販売促進物を取り扱っております。激化する企業間競争において、当社の強みである短納期対応力と価格対応力に広告効果のある総合企画提案力を発揮させ、チラシを中心に、Web上で閲覧できるインターネットチラシに携帯電話機能も加えた「デジム」の提案を推進し、当社で取り扱うシール印刷、ノベルティグッズ、のぼり、店内案内やキャンペーンなど販売促進活動そのものを企画提案して受注拡大に邁進して行きます。

また、売上高の平準化を実現させるために、あらゆる業種から紙及び各種素材の印刷や総合的な販売促進の企画提案により新規顧客を開拓し、技術進化に対応することで更なる生産力の向上に向け、短期納入及びコスト低減を図りながら、企業間競争に対応できる基盤の充実を図ってまいります。

平成25年度 スローガン

「対応できる力を持つて」

平成25年度は、「対応できる力を持つて」をスローガンとして、当社グループは一丸となってお客様の求めている新たなサービスを提供できるよう邁進いたします。

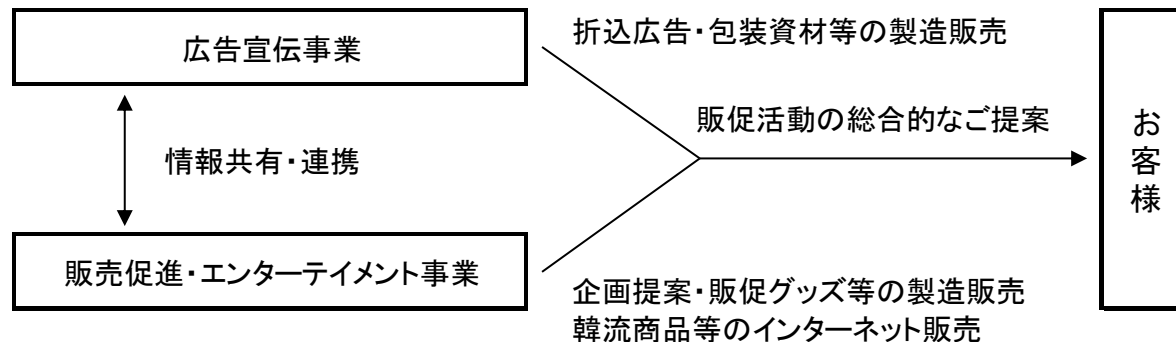
事業内容

広告宣伝事業

折込広告、包装資材の製造販売を行っております。

販売促進・エンターテイメント事業

キャンペーン等の企画及びグッズの製造販売、韓流商品及びペット商品のインターネット販売を行っております。



製品 1

チラシ・袋・POP



IRチラシ



特殊印刷



製品 2

シンプル操作のデジタルチラシ・カタログ制作&更新サービス

デジタルチラシ・カタログ「デジム」は、従来よりチラシやカタログなど幅広く利用されてきた紙媒体をそのままインターネットで公開・閲覧することが出来るシステムです。



「デジム」は商品の細部まで鮮明に表示する驚きの高画質で、拡大箇所のみ高解像度データを高速表示でき、使いやすさを重視したわかりやすい操作方法です。

また、ショッピングサイトをお持ちであれば「デジム」との連携により紙面の商品をクリックして直接販売が可能です。



既存の印刷物データが有効利用でき、企画段階から印刷物とWebページを同時に作成する事で、宣伝広告費の圧縮に繋がり、さらに紙媒体などの印刷物では実現することが出来ない様々な機能を追加することが出来ます。



「デジム」はメーカーサイトやレシピなどへのリンクを設定することで、様々な情報を発信することもできます。

営業拠点

大阪支店 大阪府大阪市



配送センター 大阪府大阪市

和歌山工場 和歌山県日高郡



埼玉工場 埼玉県新座市



札幌支店 北海道札幌市

仙台支店 宮城県仙台市

高崎支店 群馬県高崎市

本社ビル 東京都練馬区



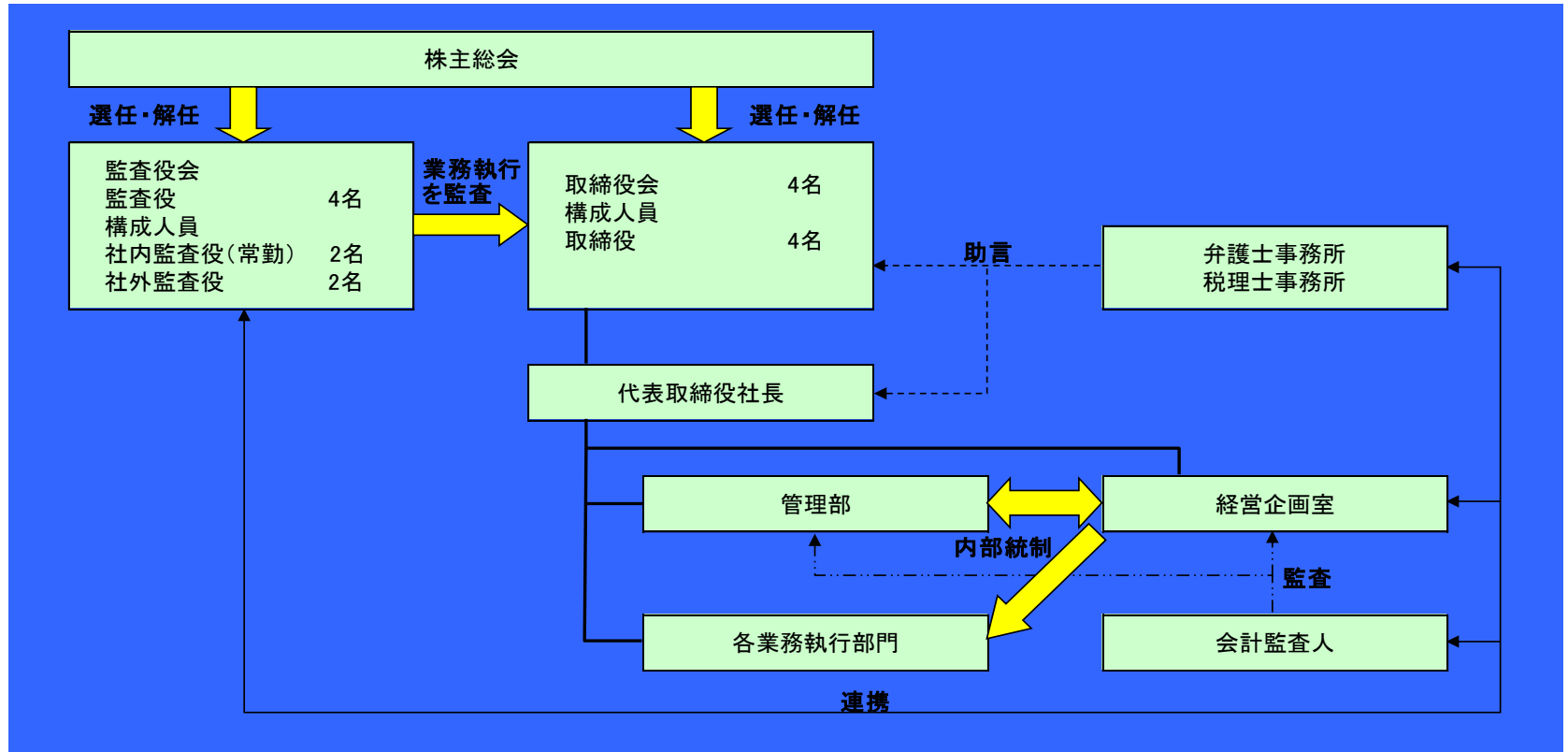
第二ビル別館



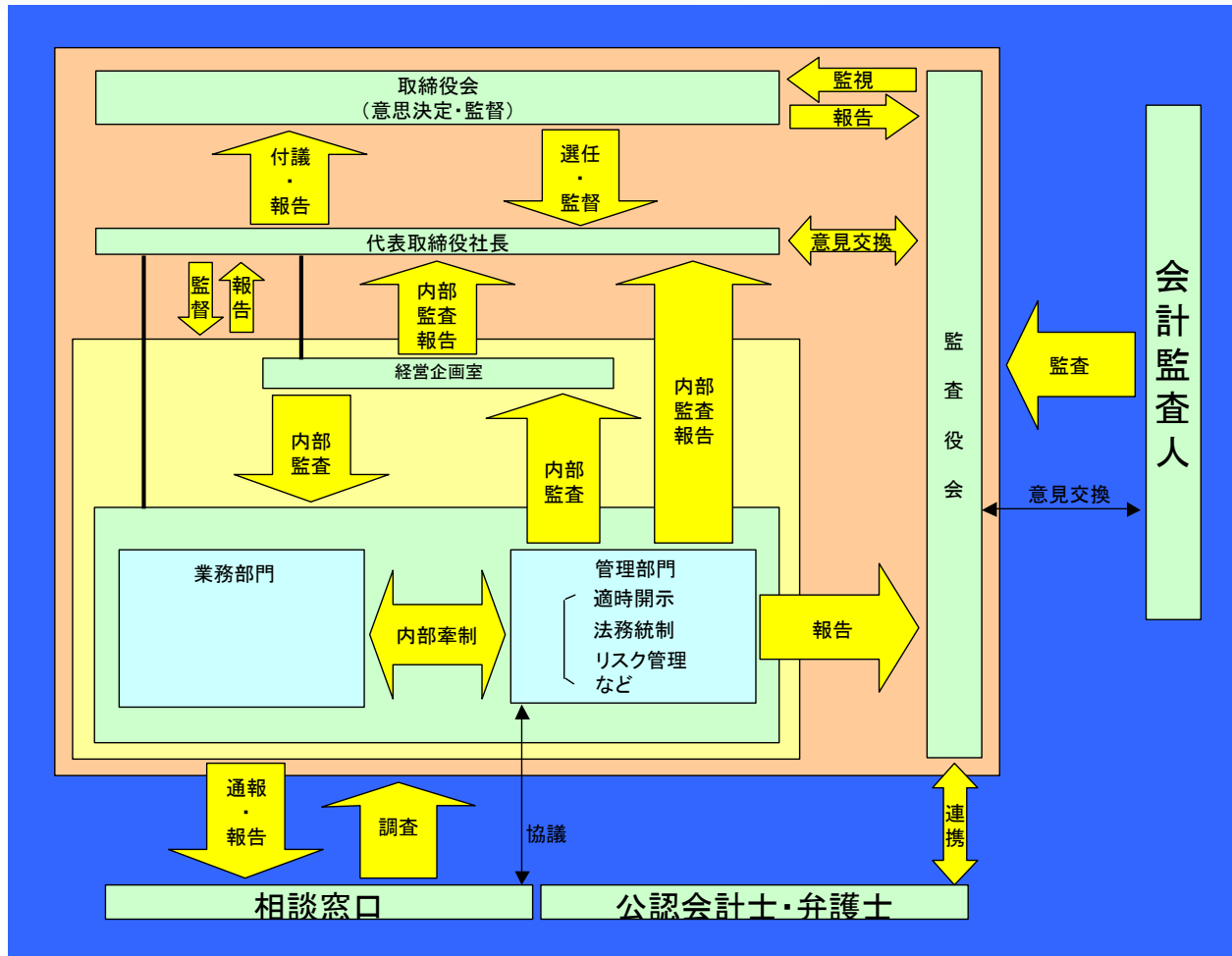
第三ビルデジタル館



コーポレート・ガバナンス



内部管理体制の整備・運用状況

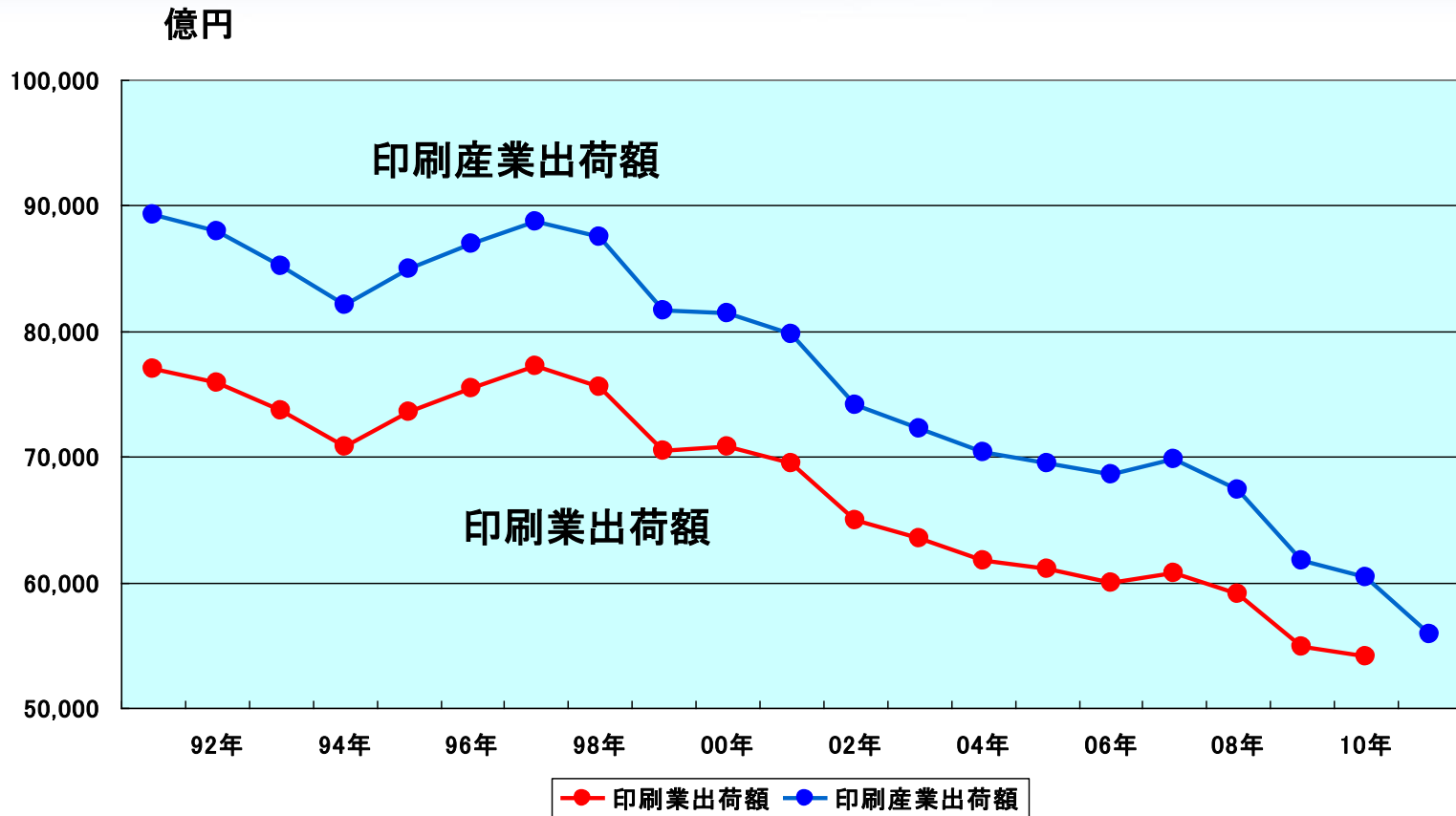


コンプライアンスへの取り組み

平賀では、皆さまの信頼と期待に応えるためコンプライアンスを経営の最重要課題の1つとして位置づけ、企業価値の向上に努めるとともに、健全で透明性のある企業経営を目指します。

本年度平賀では、コンプライアンスや企業倫理を守って働くためのガイドラインを行動指針としてまとめ、社員全員で周知徹底してまいります。そのため、勉強会を定期的に行い、全員で話し合い、コンプライアンスへの理解を深め、共に行動できる職場作りを目指します。

印刷業界市場規模

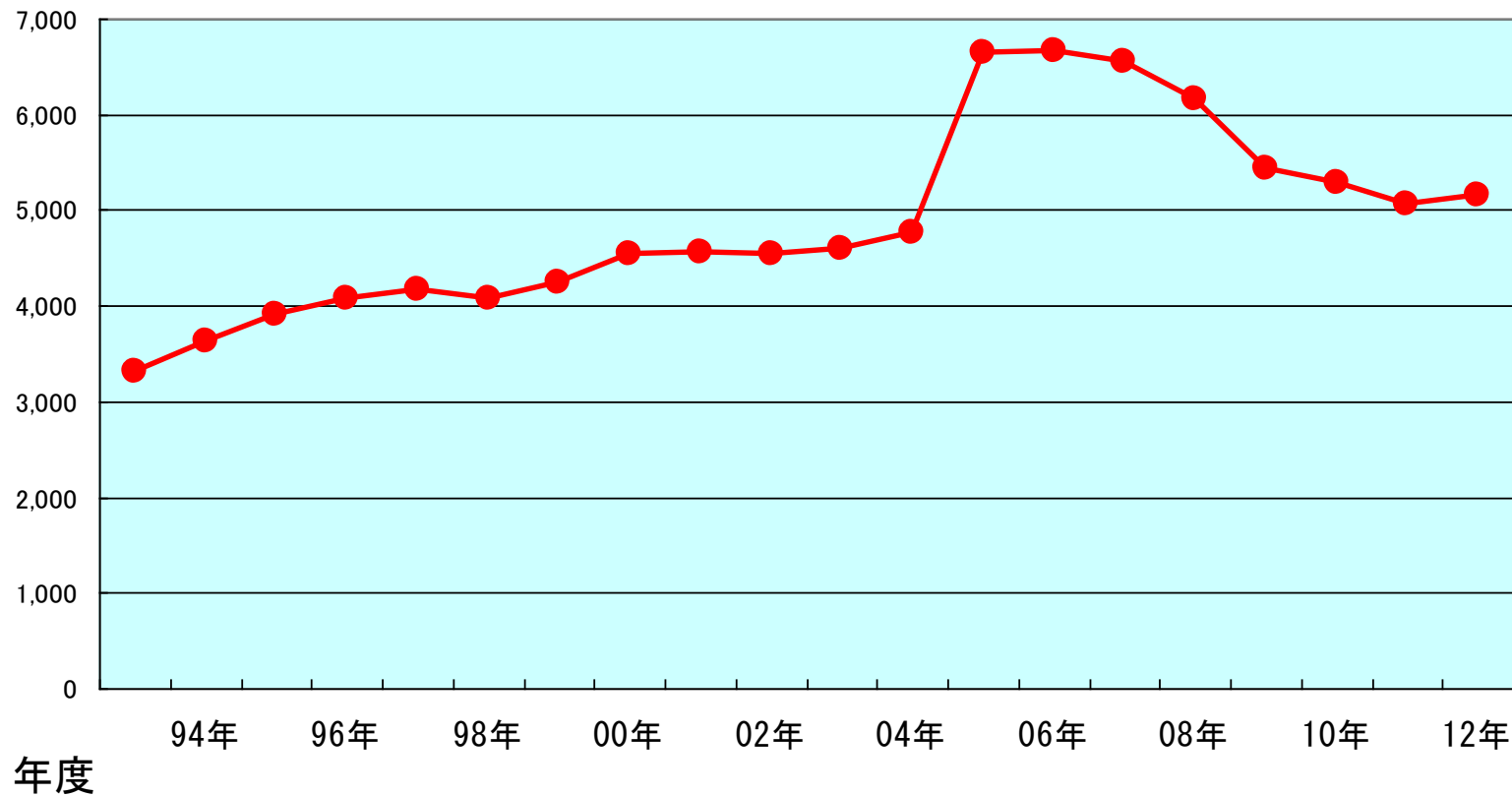


印刷産業（印刷＋製版＋製本＋印刷物加工＋印刷関連サービス）

工業統計より

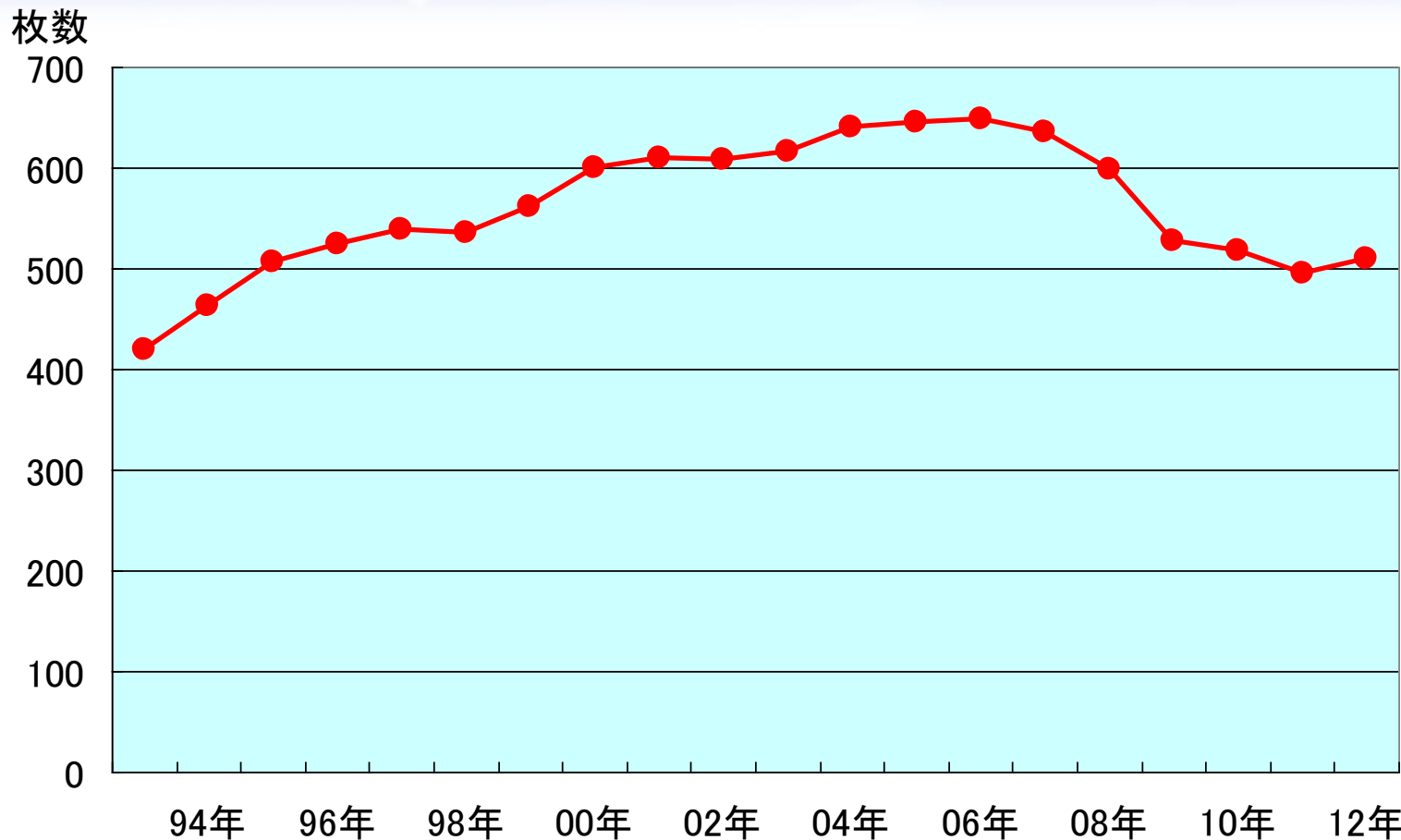
折込広告配布料

億円



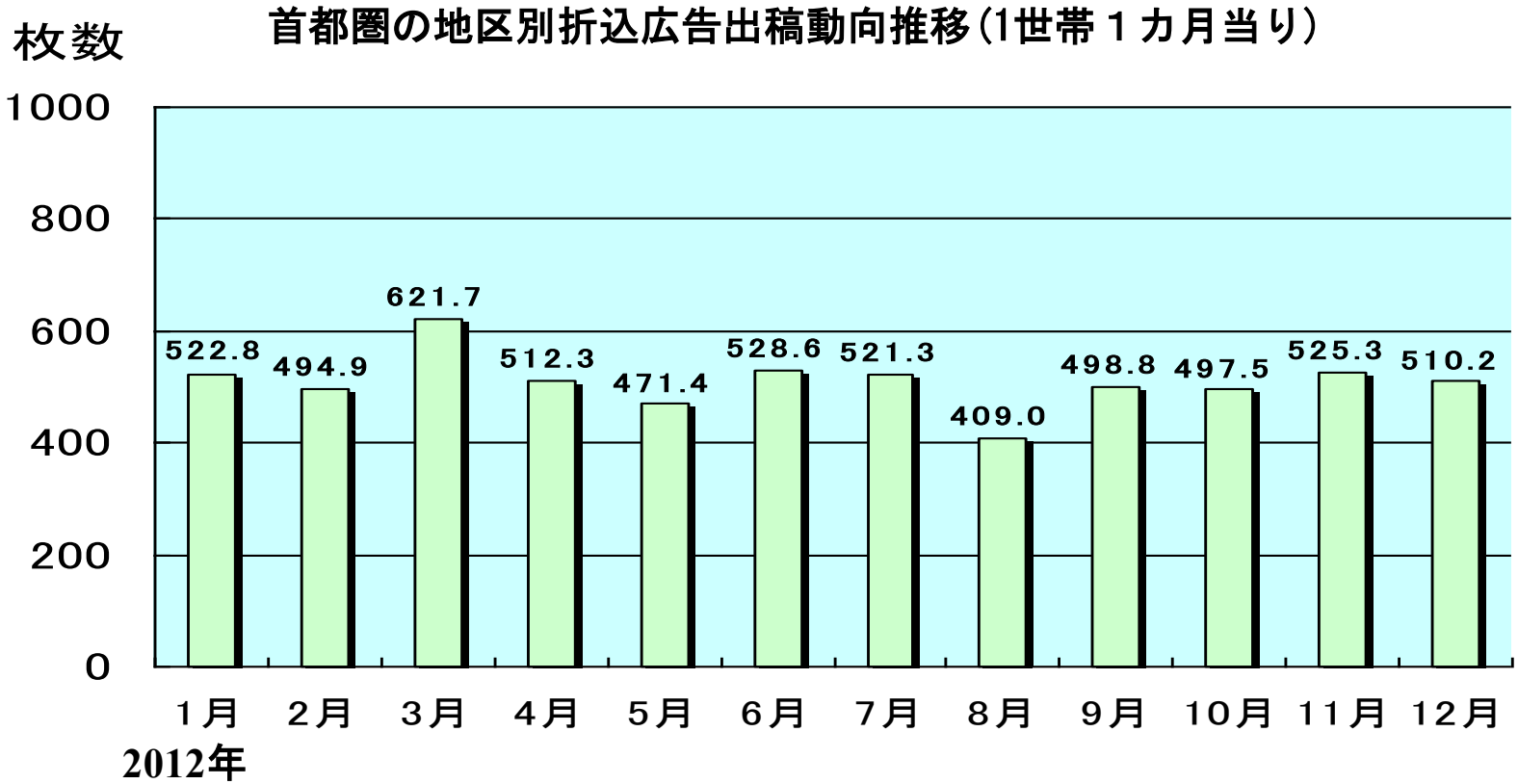
電通「日本の広告費」より

首都圏折込チラシ1世帯当たり月間平均折込枚数



一般社団法人 日本新聞折込広告業協会
月間折込広告出稿統計データ(全国版)

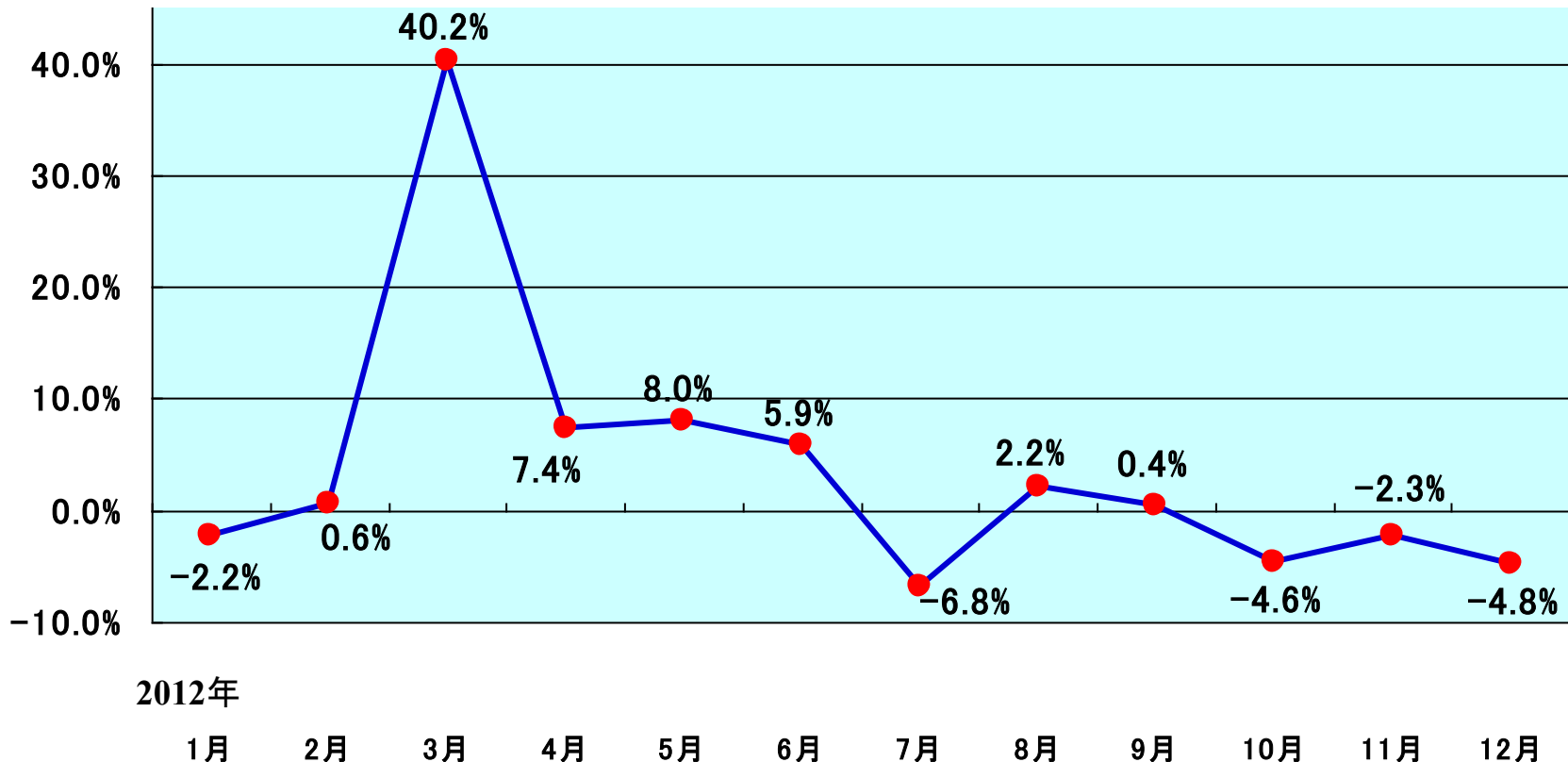
首都圏折込広告出稿動向推移



一般社団法人 日本新聞折込広告業協会
月間折込広告出稿統計データ(全国版)

首都圏折込広告出稿動向前年対比

首都圏の地区別折込広告出稿動向推移(1世帯1カ月当り)



2012年

一般社団法人 日本新聞折込広告業協会
月間折込広告出稿統計データ(全国版)

平成26年3月期(第59期)業績予想

個別予想

平成25年4月1日～平成26年3月31日

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
通 期	9,000	450	449

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 121円89銭

(注) 今後の経営情勢などさまざまな状況変化によって、実際の業績は見通しと異なる場合があります。

会社業績 1

連結貸借対照表

第58期 (平成25年3月31日現在)

区分	金額(千円)	区分	金額(千円)
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	2,737,526	流動負債	2,426,664
固定資産	2,091,980	固定負債	1,022,279
有形固定資産	1,484,692	負債合計	3,448,944
無形固定資産	79,467	(純資産の部)	
投資その他の資産	527,819	純資産合計	1,380,562
資産合計	4,829,506	負債及び純資産合計	4,829,506

会社業績 2

連結損益計算書

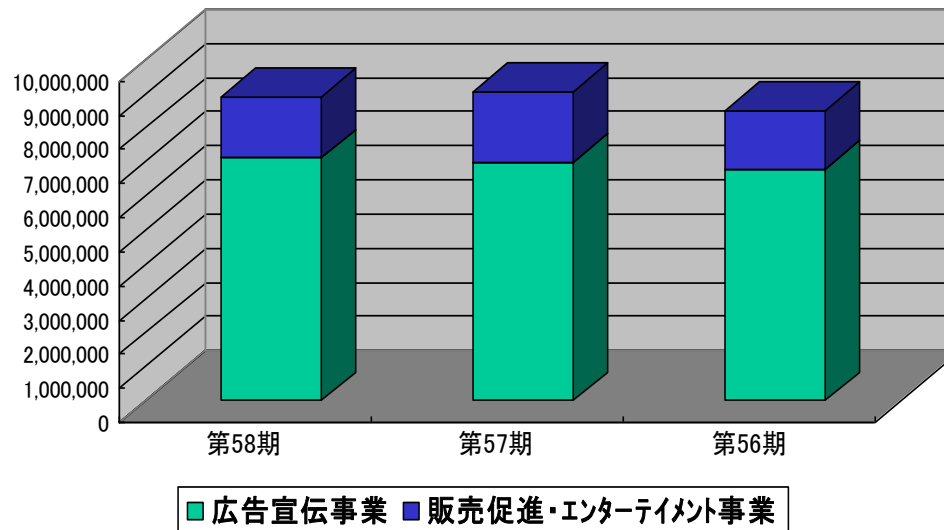
	平成25年3月期 自平成24年4月1日 至平成25年3月31日	
	金額(千円)	構成比(%)
売上高	8,891,953	100.0
売上総利益	2,039,210	22.9
営業利益	389,326	4.4
経常利益	403,704	4.5
当期純利益	268,753	3.0

製品別売上高推移

連結会計年度

単位：千円

	第58期	第57期	第56期
広告宣伝事業	7,124,398	6,976,382	6,774,340
販売促進・ エンターテインメント事業	1,767,555	2,084,548	1,737,771
連結	8,891,953	9,060,931	8,512,111



キャッシュ・フローの状況

単位：千円

	第58期	第57期	第56期
営業活動による キャッシュ・フロー	238,529	266,567	537,385
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 37,200	△ 41,054	△ 61,922
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 112,535	△ 362,805	△ 434,718
現金及び現金同等物の 期末残高	863,442	774,647	911,939

	第58期	第57期	第56期
自己資本比率 (%)	28.6	21.7	23.3
時価ベースの 自己資本比率 (%)	21.6	31.6	31.7
キャッシュ・フロー 対有利子負債比率 (年)	4.6	4.5	2.7
インタレスト・ カバレッジ・レシオ (倍)	11.1	10.8	17.2

事業等のリスク

- ・ 内部統制で重要な不備を出すこと
- ・ 特定の製品への依存度が高いこと
- ・ 特定取引先への依存度が高いこと
- ・ 印刷業界における競合
- ・ 用紙価格の変動と供給
- ・ 情報システムとセキュリティ

株主還元・資本政策

会社の利益配分に関する基本方針

- 利益還元
株主に対する安定的な配当に寄与し、利益還元を充実させること。
- 内部留保
企業体質の強化及び将来の利益確保のための配慮、事業の拡大と財務体質の強化。

配 当 実 績

第54期 平成21年3月期	第55期 平成22年3月期	第56期 平成23年3月期	第57期 平成24年3月期	第58期 平成25年3月期
30.00	30.00	30.00	—	5.00

株価の推移

単位：円

回次	第53期	第54期	第55期	第56期	第57期	第58期
決算年月	平成20年3月期	平成21年3月期	平成22年3月期	平成23年3月期	平成24年3月期	平成25年3月期
最高	830	585	455	520	569	446
最低	510	345	358	252	355	155

